

## おだわら雛の道中

2021年2月～3月に小田原市内の33の店舗や施設で「おだわら雛の道中」が開催されます。UMECOもこの「雛の道中」に参加。UMECO登録団体「ミモザ」「絢布の会」の皆さんのご協力により、たくさんのひな壇や手作りのつるし雛などを展示します。

小田原では昭和30年代前半まで、雛まつりの日に女の子たちが小さな台所道具をつめた箱を持って、家々を訪ねまわり、ままごと遊びに興じながら雛を愛でる、という慣わしがあつたそうです。いろいろな場所のお雛さまを巡って、小田原らしい雛まつりを楽しんでみませんか。

### ミモザ



男女共同参画課主催の「茶と」での文化祭に、つるし飾りで「雛の道中」に初めて参加してから早10年。年齢も重ねてきましたが、ミモザは今年も「雛の道中」に向かって、コロナ禍でも頑張っています。今年の干支、牛の飾りも作っています。基礎の型紙はティベアですが、顔はオリジナルです。

昨年春に久野の久ノ上観音堂のお祭りでも、お堂の天井につる下がついた猿ぼぼ飾りに出会いました。彩り鮮やかに久野地区の女性部の方たちの作品が飾られていました。私も久野坂下に実家があるため、猿ぼぼ飾りを作り参加させていただきました。その出会いに感謝して、ミモザメンバーの腕もうなりはじめ、つるし猿ぼぼをコロナ禍疫病退散ということで完成させました。乞うご期待！

(文：代表 額田節子さん)



### 市民活動団体紹介

### 絢布の会

私たちは、「上手下手ではない、楽しむことが大切」をモットーに、可愛らしい作品を制作している手芸の会です。

ちぎり絵のサークルとして発足してから20年。現在は、作品制作だけでなく、UMECO祭りでの作品の販売や夏休みボランティア体験学習での子どもたちとの交流、そしてこの「雛の道中」への参加など活動の幅も広がってきています。

「雛の道中」では、毎年つるし雛や干支飾りなどを多く展示させてもらっています。今年は、疫病（新型コロナウイルス）退散の願いを込めて、デザインを一から考えた、アマビエのつるし雛も展示します！

(文：代表 吉田俱子さん)



## 令和2年度小田原市市民活動応援補助金事業ご紹介

### ねぶ川、里山を守る会

### 「根府川城址を保全する活動及び白糸川滝群の整備事業」

「ねぶ川、里山を守る会」の拠点である根府川地域は、風光明媚な自然環境に恵まれ、「根府関所跡」「根府川城址」などの歴史遺産、さらに「鹿島踊り」などの郷土芸能等の文化遺産が数多く残っています。

こうした豊かな自然環境や、歴史的・文化的財産を遺していきたい、さらには小田原の観光の一翼を担う場所にしていきたいという団体の強い思いから、本事業が行われています。



11月4日に、この事業の主軸の一つである白糸川上流の溪流、滝群の見学ツアーをUMECO職員も体験させていただきました。以前、この地域は樹木や植物に深く覆われて奥

山化が進み、見学できるような状態ではありませんでしたが、会の皆さんがボランティア活動として何年も時間と多大な労力をかけて伐採や



看板と案内板を持つメンバーの内田さん

歩道の整備を行いました。この地道な取り組みは、最終的に、樹木に覆われて隠れていた「白糸の滝」を発見することになったのです。

また、11月29日には、もう一つの軸である根府川城址の保全活動の一環として、根府川城址の看板とあらしを記した案内板を、会の皆さんが設置しました。



団体メンバーが発見した「白糸の滝」

## 小田原市市民活動応援補助金プレゼンテーションのお知らせ

令和3年度小田原市市民活動応援補助金に、スタートアップコース9件、ステップアップコース9件（プランA8件、プランB1件）、合計18事業の応募がありました。応募団体や概要などの詳細は、UMECOホームページをご覧ください。また、小田原市市民活動推進委員会による第1次審査を通過した団体の公開プレゼンテーション（第2次審査）は、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、入場者への検温、手指消毒、座席間隔の確保、1時間に1回程度の換気等を徹底して開催いたします。

今後補助金の応募を考えている団体や、応募団体の活動

内容やプレゼンテーションの方法を知りたい団体のみならず、ぜひご参加ください。なお参加を希望される方は、事前にUMECOまでご連絡ください。

- 日時：令和3年3月14日（日）  
10時00分～12時30分（予定）  
※終了時間は変更となる場合があります。
- 場所：おだわら市民交流センター  
UMECO 会議室1・2・3
- 定員：30名（申込先着順）

### 市民活動団体と企業の協働事業

## スプリングフェスティバル

日時：3月21日（日） 11時～15時

会場：フレスポ小田原シティモール  
南館1階エントランス

令和2年は新型コロナウイルスの影響によりスプリング、サマーフェスティバルがやむなく中止となりましたが、12月のクリスマスフェスティバルは、十分な対策を講じた上で無事に実施することができました。8つの個性あふれる団体が素敵な演奏やダンスなどを披露して下さいました。久しぶりに開催することができ、参加者の皆さんや準備にあたったスタッフ一同、感慨もひとしおでした。

今回は3月21日にスプリングフェスティバルを開催する予定です。春の訪れを告げるような素敵な催しになるよう、準備も順調に進んでいます。お楽しみに！

※状況により変更になる場合もあります。



一昨年の様子

### パートナーシップミーティング

## 企業・NPO・学校のつながり2020 in 小田原

～市民の力と企業の力の連携による持続可能な地域社会の実現～

開催日時：2021年2月11日（木・祝）13時30分～16時30分  
※今年はオンライン開催となります

### プログラム

- ① 事例紹介：協働・連携の事例を2例発表いただきます
- ② 参加者発表：企業より、市民活動団体との協働について市民活動団体より、提供できること（提供して欲しいこと）について
- ③ 5～6人の少人数でグループワークを行い、協働の可能性をさぐります

※参加の申し込み受付は終了しました。

### Part 5

## 連載こらむ

NPO法人  
小田原ガイド協会  
岩本陽子さん

## 人気のマンホールカードコレクション

マンホールカードは、下水道について理解や関心を深めてもらうことを目的に、下水道広報プラットフォームが企画・監修しているコレクションカードです。2016年4月から配布され、すでに全国で717種（557自治体）が発行されています。ご当地マンホール蓋はその地域で見られる事の出来ない魅力的なデザインから、人気が高まっています。小田原市のデザインは歌川広重の東海道五十三次をモチーフに描かれています。

配布場所は、観光客と市民のためのお休み処「小田原宿なりわい交流館」です。ここは1932年に建設された旧網問屋の典型的な商家の出桁造りの建物を再整備し建てられました。ひとり一枚、無料で配布しています。

マンホール蓋は、御幸の浜そばの「小田原かまぼこ通り」の車道端にあります。小田原市は北条四代氏政の三兄弟（八王子城主氏照、鉢形城主氏邦）の縁で姉妹都市盟約を結んだ東京都八王子市、埼玉県寄居町のマンホール蓋も設置しており、合計3都市のマンホール蓋を見ることができます。他都市のマンホール蓋交換・設置は、小田原市が全国初の試みとなりました。爽やかな潮風と美味しい蒲鉾などの食べ歩きを楽しみながら、人気のマンホールカードコレクションを始めたいはいかがでしょうか。



いちぜんめしや や お き  
**一膳飯屋 八起**  
おだわら市民交流センターUMECO隣  
0465-24-5775  
11:00～22:30(定休日曜日)  
★お食事から宴会までご予算ご相談ください

**前田商店**  
山田原  
**列かもの**  
小田原市早川2-4-3  
0465-23-4741

日帰り天然温泉  
**万葉の湯**  
小田原お堀端  
JR小田原駅東口徒歩1分 TEL.0465-23-1126  
24時間営業/年中無休  
TEL.0465-23-1126  
http://www.manyo.co.jp/

私たちは  
市民活動を  
応援しています

そうだ... お料理  
**ふじさちん**  
0120-39-6933  
TEL.0463-54-9388 FAX.0463-53-0062

Flower  
**花ふじ**  
0465-32-1087  
http://www.f-hanafuji.com  
小田原市多古 329

居酒屋  
**潮苔丸**  
USHIWAKAMARU  
小田原市栄町1-4-4 Nakaniwaビル 2F  
TEL.0465-22-8855 定休日:火曜日  
営業時間 11:30～23:00(UMECOより徒歩1分)